

フライクリーン (FC) 材

NETIS登録番号：(旧) HK-100018-A

越智建設株式会社

〒053-0054 北海道苫小牧市新開町3-11-4

TEL 0144-55-6675 FAX 0144-55-5769

URL http://www.ochikensetsu.co.jp/

mail chiba.k@ochipile.co.jp

[拠点] 沼ノ端リサイクル工場 (TEL.0144-55-7751)、大曲FCセンター (TEL.011-370-3385)、丘珠FCセンター (TEL.011-792-6066)、札幌支店 (TEL.011-872-6677)



製造プラント



リサイクル関連施設群 (全敷地面積9.1万㎡)

概要

フライクリーン (FC) 材は、火力発電所等から発生する石炭灰 (フライアッシュ) を主原料とし、造粒固化したリサイクル路盤材であると同時に非焼結人工骨材でもある。

コンクリート再生材RC材と同等以上の性能を有し、その代替材として利用が可能である。

また、単位体積質量が13~15kN/m³ (1.3~1.5tf/m³) と軽く、水に浮かず物理的強度も備え化学的に安定した材料なので、構造物に作用する土圧や荷重の低減、軟弱地盤などにおける盛土材、裏込め材としての適用性があると考えられる。

- ・エコマーク商品認定 (第05131062号)
- ・北海道リサイクル製品認定 (循環第1554-1号)
- ・平成21年度北海道循環資源利用促進施設設置整備費補助金認定 (循環第1513号)
- ・北海道グリーンビズ認定 (G2-032)
- ・北海道ゼロエミ大賞優秀賞

特長

1. 産業廃棄物であるばいじん (フライアッシュ) を主な原料とするリサイクル製品であり、循環資源の構築や埋立て (最終処分) の延命化につながっている。
2. 一般コンクリート並みの強度を有し、コンクリート2次製品と同様管理された工場製品である。
3. 下層路盤材の他、凍上抑制層材、埋戻し材、基礎砂利等に活用される。



FC40

●コンクリート再生材との比較

特性	フライクリーン (FC) 材 FC40	コンクリート再生材 RC40
粒度 (mm)	40~0	40~0
粗粒率	5.95	6.07
洗い損出量 (%)	13.2	13.5
密度 (kg/l)	1.84	2.47
吸水量 (%)	23.66	7.12
単位容積質量 (kg/l)	1.04	1.52
安定性損出量 (%)	23.4	27.7
すりへり減量 (%)	30.2	30.4
最適含水比 (%)	23.0	11.2
最大乾燥密度 (kg/cm ³)	1.312	1.639
修正CBR (%)	125.4	86.5
塑性指数 (PI)	NP	NP
凍上率 (%)	7.9	9.3

(令和1年10月試験)

製造過程

●フライアッシュ処理能力：最大737t/日

